

【あじさいの花（はな）が咲（さ）いたよ】



給食室（きゅうしょくしつ）の裏側（うらがわ）の階段（かいだん）下（した）のあじさいが開花（かいか）しました。

紫陽花（あじさい）だけに、青（あお）と紫（むらさき）の中間（ちゅうかん）ぐらいの色（いろ）をつけました。

あじさいというと梅雨（つゆ）の花（はな）というイメージがあります。この頃（ごろ）は、真夏日（まなつび）になったかと思（おも）えば、肌寒（はだざむ）い日もあり、気温（きおん）の変化（へんか）が激（はげ）しい毎日（まいにち）です。

梅雨の季節（きせつ）というと、じめじめして気持（きも）ちもふさがちになりますが、あじさいの花など、この時期だからこそ見られるものを見（み）て、気持ちを和（なご）ませましょう。